

石巻マンガ灯ろう祭り

北上川の河口に位置する宮崎県下第二の都市・石巻市のイベントを紹介します。

「ふるさとに灯りをともそう！人の光がまちを変える！！」を合言葉に、一人ひとりの作った小さな灯ろうを集めて街を明るく元気に照らす「石巻マンガ灯ろう祭り」は、今年も夏休み最後の8月23日（土）に開催されます。

もともとこのイベントは平成13年7月に「石/森萬画館※1」が開館する際、市民みんなで「石/森萬画館」の出発を応援しようという趣旨で始まりましたが、現在はこのイベントの実施を通して子どもたちが親とふれ合い、ふるさと石巻を知り、地域を愛する気持ちを育ててもらえることを祈って開催しており、北上川の中洲・中瀬公園を会場に2万人近くの市民が来場する大きなイベントになりました。

この灯ろう祭りでは、参加者たちはおのの紙などを材料にマンガを描いた小さな灯ろうを持ち寄り、その灯ろうを会場に並べます。集まった数千個の灯ろうにろうそくの灯りが灯ると、その光はまるで天空に浮かぶ天の川のような幻想的な光の流れをつくり、見るものに感動を与えます。また、団体や家族単位で参加する「創作灯ろう部門」では、毎年多くの作品が寄せられており、会場審査で選ばれた作品には賞金や賞品が贈られます。

さらに、当日は石巻のヒーロー「シージェットター海斗」の水上ショーをはじめ、地元石巻の食材を並べた屋台村で皆様をお迎えし、祭りの最後にはミニ花火大会等も開催する予定です。今年の夏休み最後を彩る「石巻マンガ灯ろう祭り」。皆さまも夏の思い出作りに、ぜひ一度ご家族と一緒に出かけ下さい。

※1：「石/森萬画館」は、マンガのもつ創造性、メディア性、そして国際性といった特性を通して、豊かな感性や創造性を育む場となることを基本目的として、また市民が集い、交流できる「マンガで結ばれる街ステーション」施設としての役割を担って、誕生しました。



手作りの灯ろうを並べてできる「光の流れ」。今では、石巻市の夏の風物詩となっています。



面積：約137km²
人口：約17万人
宮城県 石巻市

お問い合わせ先：
石巻マンガ灯ろう祭り実行委員会
(株式会社街づくりまんぼう内)
☎0225-23-2109



写真上：鬼太郎の灯ろう
写真左：石巻のヒーロー「シージェットター海斗」の水上ショー
©石森プロ/街づくりまんぼう

いきいき電源地域

地域振興に取り組んでいる電源地域の元気を紹介します。



日本列島

全国豊かな海づくり大会

はじめに、中越大地震、新潟県中越沖地震の二度にわたる震災において、全国の皆様からの温かいご支援に感謝申し上げます。

さて、新潟の特産といえば、皆さんは何を想像するでしょうか。たぶん、コシヒカリや日本酒を想像する方が多いと思います。しかし、新潟で忘れてはならないのは、日本海の幸です。佐渡島や粟島を抱く新潟の海は、寒流と暖流が流れ込む豊かな漁場があり、多種多様な魚介類が獲れる豊かな海です。

面積：12,583km²
人口：約240万人

新潟県

お問い合わせ先：
全国豊かな海づくり大会推進室
☎025-280-5978

そこで、新潟県では日本海の絶品の幸を全国の皆様に味わってもらおうと「にいがたフード・ブランド化」事業の中で、南蛮エビ（ホッコクアカエビ）、佐渡寒ブリ、ヤナギムシガレイの3種の水産物についてブランド化を進めています。

そして、このような美味しい海の幸が獲れるのも豊かな海があってこそですが、新潟県では、豊かな海の大切さについてみんなで考えてもらう「全国豊かな海づくり大会」を開催します。これは、海のある都道府県で毎年開催され、例年、天皇皇后両陛下をお迎えしています。第28回となる新潟大会は、今年の9月に新潟市の朱鷺メッセにおいて、式典行事のほか、豊かな海について考えるさまざまな催しを行います。この大会を機に、新潟から豊かな海を次代へ継承していくためのメッセージを全国に伝えたいと考えています。

名称：第28回全国豊かな海づくり大会
期日：平成20年9月6日（土）・7日（日） 会場：朱鷺メッセ（新潟市中央区万代島）
大会テーマ：「生きている 生かされている この海に」
ホームページ：http://www.wanoumi.net/



南蛮エビ（ホッコクアカエビ）



佐渡寒ブリ



ヤナギムシガレイ



大会キャラクター
まもりん

IKIKIKI! IKIKIKI!